

平成21年度 川崎市社会復帰訓練所の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎聖風福祉会 (川崎市川崎区池上新町3-1-8)
(2) 指定期間	平成20年4月1日 ~ 平成25年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援(B型)事業に関する業務 ・就労移行支援事業に関する業務 ・施設の利用契約に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・利用者意見の把握及び事業への反映に関すること 等

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成21年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持、管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ修繕を実施 ・非常階段滑り止め修繕の実施 ・誘導等バッテリーの交換工事实施 ・消防設備点検を実施 	消防設備の点検を適切に実施し、また、非常階段や誘導等バッテリー交換など安全管理にかかる部分で、適切に対応していることなど、評価できる。
② 職員配置及び研修の状況	<p>《職員配置》 施設長1、サービス管理責任者1 支援職5(うち非常勤2) 事務職1(うち非常勤1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケースカンファレンス40回 ・職員学習会9回 ・外部研修、見学47回 	サービス管理責任者を配置するとともに、各種研修に積極的にとりくんでいる。職員のスキルアップを図り、利用者へのサービス向上に努めていることは高く評価できる。引き続きの取り組みに努めること。
③ 関係機関との連携や地域とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・市内保健福祉センター、生活支援センターとの連携 ・運営連絡会の実施 ・見学者、ボランティア、実習生の受入 	利用者に適切な支援を行うため関係機関連携をおこなっていること、地域住民が参加する運営連絡会を開催したり、ボランティア受入をし情報提供に努めていること、実習生を多く受入れ、支援者育成に寄与していることなど、いずれも評価できる。
④ 利用者の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科嘱託医による健康相談実施(年12回) ・保健所等で健康診断を実施(全利用者 年に1回) ・医師による健康講座の開催(年2回) ・栄養士による栄養講座の開催(年1回) ・カロリーチェックの実施 	定期的な健康相談をはじめ必要な健康管理を行うとともに、高齢化や肥満など利用者の実情にあわせた健康対策を講じているなど評価できる
⑤ 安全管理への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、避難訓練を実施(年2回) ・施設内備蓄物の確認 	環境の確認や事故の防止に備え訓練を実施する等の取り組みをおこなっていることは評価できる。 平成21年度については事故発生はなかった。

(2) 利用状況		
① 利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 就労継続37人 就労移行 9人 ・利用総数 就労継続 3,200人 就労移行 870人 ・新規登録者 就労継続 8人 就労移行 3人 ・登録取消者 就労継続 3人 就労移行 0人 	<p>就労継続支援は定員20名のところ37名の受入れを行っている。昨年度と比較し利用者総数も増加しており、利用者ニーズに応える取り組みの成果があがっている。高く評価できる内容である。</p>
② 作業及びサービス提供について	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内作業 給料総額 2,860,708円 施設内作業 2,289,708円 (12社より請負。新規開拓5社) 施設外実習 571,000円 (法人内実習3ヶ所、外部開拓5ヶ所 短期アルバイト3ヶ所) 	<p>不況の折、これまでの主力であった5社からの仕事量が減る中、新規で5社を開拓し仕事量を確保。また、施設外実習先を開拓し、仕事量や賃金レベルを下げることなく、利用者の意欲向上に努めたことは高く評価でき、更なる取り組みに努めること。</p>
③ レクリエーション等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等(年間18回) 旅行、ボーリング大会、花見などの各種行事を実施し、利用者の余暇活動の充実、利用者交流も進め、施設内での連携を図った 	<p>利用者間の交流を図り、余暇を充実することで、利用者のエンパワーを進めている取り組みは評価できる。今後も取り組みを継続していくこと。</p>

評価項目	平成21年度管理運営の状況	評価及び指導																								
(3) 収支状況																										
① 収支状況	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>33,429,462円</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>26,433,078円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,020,000円</td> </tr> <tr> <td>(管理委託</td> <td>3,420,000円)</td> </tr> <tr> <td>(就労支援コーディネーター事業</td> <td>1,600,000円)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,976,384円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>33,529,244円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>27,394,993円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>3,564,367円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,469,884円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>-99,782円</td> </tr> </table> <p>収入のうち給付費が79%、市からの委託料が15%。また支出のうち人件費が82%となっている</p>	収入	33,429,462円	給付費	26,433,078円	委託料	5,020,000円	(管理委託	3,420,000円)	(就労支援コーディネーター事業	1,600,000円)	その他	1,976,384円	支出	33,529,244円	人件費	27,394,993円	事務費	3,564,367円	事業費	2,469,884円	その他	100,000円	差額	-99,782円	<p>昨年度と比較し、職員を2名増員したため、人件費に関わる支出が昨年より大きく増加しているが、給付費も増加しており、差額が低く押さえられている。そうした営業の努力については評価できるが、今後はさらに安定した施設経営に努め、収支がマイナスとならないよう努めること。</p>
収入	33,429,462円																									
給付費	26,433,078円																									
委託料	5,020,000円																									
(管理委託	3,420,000円)																									
(就労支援コーディネーター事業	1,600,000円)																									
その他	1,976,384円																									
支出	33,529,244円																									
人件費	27,394,993円																									
事務費	3,564,367円																									
事業費	2,469,884円																									
その他	100,000円																									
差額	-99,782円																									
(4) その他																										
① 利用者からの意見・要望等への対応	<p>苦情解決について、「苦情解決体制運営細則」を設け、書式や意見箱なども利用者にわかりやすく、意見や要望についても、伝えやすい仕組みとなっている。苦情解決委員2名</p>	<p>苦情等に対しては、利用者にも納得いただくよう適切に対処しており、評価できる。</p>																								
② 個人情報の保護	<p>個人情報保護規定を設けるとともに、21年度からは「個人情報の利用目的」を文書で公開している。実務の中でも、個人情報の保護には最新の注意を払っている。</p>	<p>個人情報の保護に関しては今後も徹底して行うこと</p>																								

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

<p>数少ない精神障害者の就労移行支援、就労継続支援等の事業について、より多くの方々のニーズに応えるべく、新たな就労関連事業の開拓などに積極的に取り組んでいる点など、全体的に高く評価できる。</p>

4 来年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

<p>今後も利用者ニーズに対応できるよう、これまで以上の取り組みを行い、質の高いサービスを継続していけるように努めること。</p>
